

報道関係 各位

平成 25 年 5 月 9 日  
国立大学法人お茶の水女子大学

## お茶の水女子大学寄附研究部門 ヒューマンウェルフェアサイエンス 研究教育寄附研究部門 開設

お茶の水女子大学では、化粧品メーカーの株式会社アルビオン（東京・中央区、代表取締役社長：小林章一）と SANSHO 株式会社（東京・中央区、代表取締役社長：諸星俊郎）の支援により、平成 25 年 4 月 1 日より国立大学法人お茶の水女子大学内に寄附研究部門「ヒューマンウェルフェアサイエンス研究教育寄附研究部門」を開設しましたのでお知らせいたします。

### ■ 設立の目的 ■

本部門では、人が一生を通じて健康で心豊かに暮らすために役立つ技術の開発と人々の生活の質を向上させるための方策を研究し、それらを社会へ発信して、社会における新たな価値を創造し、それを担う研究人材の育成を行います。

具体的には、健康科学に基づいた化粧品や医薬品の研究・開発を基本として、人々が健康な生活を維持し、生活の質を向上させるために必要な技術開発の考え方や知識・技術・社会制度などを研究・調査します。さらには、将来を見通した学術の創成や、新規技術の創出、また、産学官連携の下で新たなイノベーションの実現を目指す人材を育成する予定です。

### ■ 運営体制と今後の展開 ■

平成 25 年 5 月現在、本部門は、室伏きみ子教授以下、専任教員 1 名、外部研究員 3 名（アルビオン社から 2 名、SANSHO 社から 1 名受け入れ）の構成で、研究を進めています。

今後、さらに研究スタッフを確保し、上に述べた研究・開発と人材育成を実現し、新たな産学官共同による有効な事業の発展を目指しています。さらに、寄附金で雇用する研究者が実績を挙げることで、その実績を元に、様々な研究資金を獲得し、本部門における事業をさらに発展させ、社会からの要請に応えることが可能であると考えます。

（裏面に続く）



■寄附研究部門の概要■

1. 部門名 ヒューマンウェルフェアサイエンス研究教育寄附研究部門
2. 設置場所 お茶の水女子大学 お茶大アカデミック・プロダクション
3. 設置期間 平成25年4月1日より
4. 運営体制 寄附研究部門「ヒューマンウェルフェアサイエンス研究教育寄附研究部門」は、お茶の水女子大学の役員会直属の産学官連携推進組織であるお茶大アカデミック・プロダクションに属し、室伏きみ子寄附研究部門教授の主導で研究を推進します。

■支援を行う会社の概要■

【SANSHO 株式会社 概要】

SANSHO 株式会社

所在地 : 東京都中央区日本橋1-2-10  
創業 : 2008 (平成20) 年1月15日  
資本金 : 1325 万円  
代表 : 代表取締役社長 諸星 俊郎  
従業員数 : 10 名 (うち Ph.D 7 名)

【株式会社アルビオン 概要】

株式会社アルビオン

所在地 : 東京都中央区銀座1-7-10  
創業 : 1956 (昭和31) 年3月2日  
資本金 : 7 億 6098 万円  
代表 : 代表取締役社長 小林 章一  
従業員数 : 2980 名 (男性 480 名、女性 2500 名)

(取材に関するお問合せ)

国立大学法人お茶の水女子大学

東京都文京区大塚2-1-1 (〒112-8610)

広報チーム 担当: 富山 (とみやま)

Tel : 03-5978-5104, 5105 Fax : 03-5978-5545

Mail : info@cc.ocha.ac.jp